

総合(穂・玉)

- 05 57 | 01 中宮の 中宮穂玉
- 05 57 | 02 おほしやれと おほしやれり穂玉
- 05 57 | 02 大とのは 大るとのは穂玉
- 05 57 | 03 二條の院に 二條院に穂
- 05 57 | 03 ことをも ことを穂玉
- 05 57 | 05 うちおしく くちをしう穂
- 05 57 | 05 おほしめせと おほせと穂玉
- 05 57 | 05 人わろければ 人わるければ玉
- 05 57 | 05 御せうそこなと 御せうそこなとも穂玉〔御せうそこ 玉〕
- 05 57 | 06 たえにたるを たえにたる〔えカ〕穂
- 05 57 | 06 うちみたれのは こかうこのは ことも うちみたりかう こなとやうのは ことも 穂玉
- 05 57 | 07 よのつねならず よのつねならぬ穂
- 05 57 | 07 御たきものとも たき物とん穂玉〔とんとも 玉〕
- 05 57 | 07 くぬえかう くのえかう 穂くんえかう 玉
- 05 57 | 08 百ふのほかを 百ふのほか穂
- 05 57 | 09 おほしまうけむ おほしまうけげん玉
- 05 57 | 09 わさと かまし かむめり わさと かましかめり 穂玉
- 05 57 | 10 女へたう 女別当穂玉
- 05 57 | 10 たゝへたゝ玉
- 05 57 | 13 おとゝ ナシ穂玉
- 05 57 | 14 いとをしくて あはれなり穂
- 05 57 | 14 御心のならひ 心の穂 御心の玉

- 05 58 | 01 あやに くなる身を あやに くなるに穂 あやに くなるを玉
- 05 58 | 01 おもほしけんこと おほしけん事穂玉
- 05 58 | 02 たかひめの たかへひめの玉
- 05 58 | 03 あるを あるに穂
- 05 58 | 03 おほすらむを ほすらんと穂
- 05 58 | 03 御くらゐを 御くらゐをも玉
- 05 58 | 04 おほしつゝけ おもほしつゝけ玉
- 05 58 | 04 いとおしく いとをしう穂
- 05 58 | 05 心くるしく 心くるしう穂
- 05 58 | 06 思ひきこえしかと 思ひひきこえしかなと 穂
- 05 58 | 06 思みたれ給て 思ひみたれ〔給〕て玉
- 05 58 | 07 御返は 御かへり玉
- 05 58 | 07 いかやうにか いかやうにかと穂
- 05 58 | 07 御せうそこも 消息も穂 御せうそくも 玉
- 05 58 | 09 おもほしてを ほして穂
- 05 58 | 09 御返 御かへり玉
- 05 58 | 09 きこえ給は さらむも きこえ給は さらんこと は穂 きこえ給は さらむは玉
- 05 58 | 11 いと ナシ玉
- 05 58 | 11 きこえ給も きこえさせ給も穂
- 05 58 | 12 いとは つかしけれと いとゝは つかしけれと 玉
- 05 58 | 12 いにしへ いにしへを穂玉
- 05 58 | 13 御さまを 御さまに穂
- 05 58 | 13 そこはかとなく そこはかとなう穂
- 05 58 | 13 御おさな心も 御おさな心ちも玉

- 05 58 | 14 こみやすむ所の 故みやす所の穂玉
- 05 59 | 02 かへりてものは かへりても〔の〕は穂
- 05 59 | 03 御返を 御かへり玉
- 05 59 | 03 ゆかしう ゆかしと穂玉
- 05 59 | 04 おほせと おもほせと玉
- 05 59 | 04 えきこえ給はず えき、給はず穂玉
- 05 59 | 05 御あはひなめるを おほむあはひなめるに 穂
- 05 59 | 07 おほしとゝむへき おもほしとゝむへき穂玉〔おもほし おもほし玉〕
- 05 59 | 08 ことゝも ことも穂
- 05 59 | 08 むつましう むつかしう穂 むつましく 玉
- 05 59 | 09 くはしくくはしう穂
- 05 59 | 09 つかうまつるへく つかまつるへく穂
- 05 59 | 10 院を 院に穂
- 05 59 | 10 つゝみきこえ給て つゝみきこえ給へと 穂
- 05 59 | 10 御とふらひはかりと 御とふらひはかりに穂 玉
- 05 59 | 12 いとに なく いとときよく穂
- 05 59 | 12 おほしいたつかましと おほしはたつかましと穂
- 05 59 | 13 おしうあたらしかりしを しっかりし穂
- 05 59 | 14 御ありさまそや 御さまそや玉
- 05 60 | 01 中宮も 中宮は穂玉
- 05 60 | 01 うちに そうちに玉
- 05 60 | 01 おはしましける おはしましける穂

05 60 | 02 きこしめしければきこしめしたれば穂

玉

05 60 | 05 はつかしうや「ハ」つかしくや穂玉

05 60 | 05 よふけて夜ふけて穂玉

05 60 | 06 おほとかにておほと「か」にて玉

05 60 | 06 あえかなるあえ「か」なる穂

05 60 | 07 いとおかしといとをしと穂

05 60 | 07 こぎ殿には弘徽殿は穂玉

05 60 | 07 むつましうむつましく玉

05 60 | 09 よそほしければよそおほしければ穂

05 60 | 10 しまへとし給へと穂玉

05 60 | 10 うちとけたるうちとけ穂

05 60 | 13 はこのナシ穂玉

05 60 | 13 御返 御返を玉

05 60 | 13 御心 いと、御心穂玉

05 60 | 14 齋宮のかの齋宮の穂玉

05 61 | 01 の給いつれば「へ」給ひいつれば玉

05 61 | 03 とかうとかく玉

05 61 | 03 あさはかならずあさからす「すか」穂

05 61 | 04 いと「おしくいとくちをししく穂

05 61 | 04 おほすおもほす玉

玉

05 61 | 04 御かたち御かたちを穂

05 61 | 05 いかやうなるいか様なる穂

05 61 | 05 おかしきにかとをかしけきにかと穂玉

05 61 | 06 ねたうねたうも穂ねたくもと玉

05 61 | 07 ほのみえ給ふほのみ給へき穂ほの見給

玉

05 61 | 09 兵部卿宮 兵部卿の宮玉

05 61 | 09 えおもほした「す」えおほした「す」穂玉

05 61 | 10 えおもほしすてしとそえをもほしすくして

しとそ穂えおほしすてし玉

05 61 | 10 まちすくし「まち」すくし穂

05 61 | 11 御おほえとも御おほえとんは穂

05 61 | 12 物に事に穂玉

05 61 | 12 おほしたりおもほしたり玉

05 61 | 13 か、せ給へければか、せ給ければ穂玉

05 61 | 13 わたらせ給つ「わたらせつ」玉

05 62 | 01 まして「まいて」穂玉

05 62 | 01 まほならず「まをならず」玉

05 62 | 01 かきすさひ「かきすさみ」穂玉

05 62 | 02 そひふして「ナシ」穂玉

05 62 | 02 うちやすらひ「うちやすらへ」「ちカ」穂

05 62 | 02 御さま 御さまの穂玉

05 62 | 02 御心しみて 御心にしみて穂玉

05 62 | 03 いとしけう「いと、けう穂」いとしけく

玉

05 62 | 03 わたらせ給て「わたらせ給穂

05 62 | 03 まされるを「まさされる」事穂

05 62 | 04 かと「しく」かと「しう」穂

05 62 | 04 いまめきたまへる「いまめきたる」穂玉

05 62 | 04 我人に「我ひと」には穂

05 62 | 05 めしとりて「めして」穂

05 62 | 05 いましめて「いましめつ」穂玉

05 62 | 06 心はえみえて「心えて」穂玉「心」えて穂

05 62 | 08 みなれぬ「めなれぬ」穂玉「め」なれぬ玉

05 62 | 08 かきつ「けて」かきつけて穂玉「かきつぎ」(け)

て玉

05 62 | 09 心やすくも「心やすうも」穂

05 62 | 09 とりいて「とよりいて」穂

05 62 | 10 いたく「いたう」玉

05 62 | 10 御かたへ「御方に」穂玉

05 62 | 10 給を「給をも」穂玉

05 62 | 10 おしみらうしたまへは「おしみ申給へは

玉

05 62 | 11 猶「ナシ」玉

05 62 | 11 み心はへの「み心は」穂玉

05 62 | 11 わか「しきこそ」わかしくしけきにそ穂

05 62 | 11 あらたまりかたかめれ「あらたまりかたかめ

り」(れ)穂

05 62 | 12 なやましきこゆる「なやましきこゆる」なる穂

玉

05 62 | 13 めさましや「めさましや」□□ノ上カラさまヲ

書ク」穂

05 62 | 13 御ゑどもの侍る「ナシ穂」ゑどものはへる

玉

05 62 | 13 まいらせむと「上手」ものをとらぬすこしは

へらんと穂「まいらせん」さらにた「いまの上す

ものにおとらぬすこしはへらむと玉

05 62 | 14 御つし「みつし」穂玉

05 62 | 14 女君と「女君」穂玉

05 63 | 01 いまめかしきは「いかめしきは」穂

05 63 | 01 長恨哥「楽府長恨哥」玉

05 63 | 01 王昭君「王昭君」穂

05 63 | 02 こたみは「このたひは」穂玉

05 63 02 えりとゝめえりとゝめさせ穂
 05 63 03 御日記の箱をも御日記のはこを穂玉
 05 63 04 御心ふかくしらてふかき心をしらて穂ふか
 き心しらて玉
 05 63 05 おしむましくおしむまじう穂玉
 05 63 05 あはれなりあはれ□「ヨメズ」穂
 05 63 05 わすれかたくわすれかたう穂
 05 63 05 そのよのその世の穂
 05 63 06 御心とともにには穂玉
 05 63 06 おほしいてらるおもほしいてらる玉
 05 63 07 きこえ給けるきこえ給穂玉
 05 63 09 なくきみなましなら(く)きみなまし玉
 05 63 09 あはれとあはれに穂
 05 63 09 おほしておもほして玉
 05 63 10 中宮はかりには中宮はかりは穂
 05 63 11 一てうつゝひとてふつゝ玉
 05 63 12 ついてにもついてに穂へつゝいてにも玉
 05 63 12 いゑるそいゑるは穂
 05 63 13 あつめらるとあつめらるゝと穂
 05 63 13 権中納言権中納言も穂
 05 63 14 いといとゝ穂玉
 05 64 02 せちゑともものさるへきせちゑとももの穂
 玉
 05 64 02 かやうのかうやうの穂
 05 64 02 御方くくらし給ふを御方くくにかうし給
 を穂
 05 64 04 こなたかなたとこなたかなたいと穂玉
 05 64 04 ものかたりゑはものかたり給は穂

05 64 05 なつかしきまさるめるをなつかしきまさり
 穂なつかしきまさる玉
 05 64 05 ものかたり物かたりの穂玉
 05 64 06 こき殿は□□殿は穂(こぎてんは玉
 05 64 06 そのころよにそのころより穂
 05 64 06 めつらしくめつらしう穂
 05 64 06 ゑりかゝせえりてかゝせ穂
 05 64 07 給へればたまへれば「りノ上カラれヲ書ク」
 穂
 05 64 07 いまめかしきいまめかしき穂
 05 64 07 こよなくこよなう穂
 05 64 08 かきりかきりは穂
 05 64 08 さためあへるをさためあへるに穂
 05 64 09 こらむしすてかたく御覧しつゝすてかた
 う「覧ノ見ノ部分分離」穂こらんしてすてか
 たう玉
 05 64 09 おもほすおほす玉
 05 64 10 をこたりつゝをこたりて穂玉
 05 64 10 人くの人く穂
 05 64 10 ろむするをろするを穂
 05 64 11 きこしめしてきこしめし給穂
 05 64 11 はかたせわかせ穂玉
 05 64 12 少将の命婦少将の命婦を玉
 05 64 12 右には右は穂
 05 64 12 大貳の内侍のすけ大えのないしのすけ穂
 玉
 05 64 12 中将の命婦中将命婦穂
 05 64 13 たゝいまはたゝいまの穂玉
 05 64 13 心くにくろく穂

05 64 14 いてきはしめのいてきはしめ穂
 05 65 03 のほれるのほ「れ」る玉
 05 65 03 あさはかなる女めをよはぬあさはかなるめ
 のをよはぬ穂玉
 05 65 05 契は契には穂
 05 65 05 中になかに穂玉
 05 65 05 みゆめれみゆ「め」れ穂
 05 65 06 うちはうちをは穂玉
 05 65 08 いつはりていつはりにて穂
 05 65 09 きすをきす穂
 05 65 09 あやまちとあやまちと穂
 05 65 09 なすす穂玉
 05 65 09 こせのあふみこゝせのあふみ穂(こくせ)(コ
 セトモ)のあふみ玉
 05 65 10 かむやかみにかやかみに穂玉
 05 65 10 はいしてはいしく穂
 05 65 11 おほれおほれ穂
 05 65 12 かなひてか「な」ひて玉
 05 65 13 さえのさいの玉
 05 65 13 ほとをほとは穂
 05 65 13 ふるきになき穂
 05 65 14 ゑのさまも給(給)のさま穂
 05 65 14 おもしろき事も猶ならひなしナシ穂
 05 65 14 事ともことも玉
 05 66 02 みきは又ひたりに穂玉
 05 66 03 上三位を正三位を穂
 05 66 03 またナシ穂
 05 66 03 さためやらすえさためやらす穂玉
 05 66 03 これもこれは(も)玉

05 66 | 04 おもしろくおもしろう穂
 05 66 | 05 まさるまさるに左みきたゆます穂玉
 05 66 | 07 あた事のあたことを穂玉
 05 66 | 08 あらそひあらかひ穂
 05 66 | 09 ちいろのそこもちひろのそこも玉
 05 66 | 10 心たかさは心たかさ穂
 05 66 | 10 えくたさしと猶くたさしと穂猶えくたさしと玉
 05 66 | 12 かやうのかうやうの穂
 05 66 | 13 ことのはをつくして事のはをつくし穂玉
 05 66 | 14 わか人ともはわかひとゝもは穂
 05 67 | 02 心はへとも心はえともを玉
 05 67 | 02 おかしくをかしよう穂玉
 05 67 | 02 おほしておほえて穂
 05 67 | 02 おなしくはおなしうは穂玉
 05 67 | 02 御前にてこせんにて玉
 05 67 | 03 中にもなかにも穂玉
 05 67 | 04 ゑりとゝめ給へるにえりとめ給えるに穂
 05 67 | 04 とりませさせとりませ穂
 05 67 | 05 給へり給へりけり穂玉
 05 67 | 05 おとらすをとらぬ穂
 05 67 | 06 とゝのふるつとへとゝのふる穂玉
 05 67 | 06 かゝむ事はかゝんは穂
 05 67 | 07 ありけむありける穂玉
 05 67 | 07 のたまへと給へと玉
 05 67 | 08 むめつほに梅つほへに穂
 05 67 | 09 おもしろくおもしろう穂

05 67 | 09 けふあるをけうあるを穂玉
 05 67 | 10 えむきの延喜の穂玉
 05 67 | 10 事のこゝろかゝせ事の心とかせ穂
 05 67 | 11 事もこととも穂玉
 05 67 | 11 かのあの穂
 05 67 | 13 つかうまつれるかつかまつれるを穂
 05 67 | 14 心はのころゑの穂
 05 67 | 14 いといと穂
 05 67 | 14 御せうそこは御消息は穂御せうそくは玉
 05 67 | 14 ことはにてことはて玉
 05 68 | 01 院のてんしやうに院の殿上に物穂院の殿上にも玉
 05 68 | 01 さこむの中将を左近中将を穂
 05 68 | 01 かのかこの「こハ親本ニ由来スル衍字カ」玉
 05 68 | 02 御こしみこし穂
 05 68 | 02 所のところ穂
 05 68 | 03 心のうちをこゝろの中を穂
 05 68 | 04 おほしなからおもほしなら穂おもほしなから玉
 05 68 | 04 むかしのんかしの穂
 05 68 | 05 はしをはしら穂
 05 68 | 06 しめのうちはしめの中は穂
 05 68 | 06 神よの事も神よの事は穂
 05 68 | 07 からのかみにからかみに穂
 05 68 | 08 おほすにそおもほすにそ玉
 05 68 | 08 ありし世をありしよ玉
 05 68 | 10 院の故院の玉

05 68 | 10 きさいの宮より后宫より穂
 05 68 | 10 御方にもかたにも穂
 05 68 | 11 かやうのかうやうの穂
 05 68 | 11 人に人にまさり給へる人にて穂玉
 05 68 | 12 さまにさまにて穂
 05 68 | 12 あつめ給あつめたてまつりたまふ穂玉
 05 68 | 12 その日とその人穂
 05 68 | 12 やうなれと様なれと穂
 05 68 | 13 はかなうはかなく穂玉
 05 68 | 13 御ゑとも御絵穂玉
 05 68 | 13 女はうのさふらひに女房に穂玉
 05 68 | 14 かたかたに穂玉
 05 68 | 14 後涼殿のこうき殿の穂
 05 69 | 01 心よせつゝ心よせつゝ「てノ上カラつゝヲ書ク」穂
 05 69 | 01 すわうのすはんの玉
 05 69 | 01 花そくくゑそく玉
 05 69 | 02 しきものにはしきものは穂玉
 05 69 | 02 からのナシ玉
 05 69 | 03 くれなゐにくれなゐの穂くれなゐ玉
 05 69 | 04 すかたやういすかたやうたい穂玉
 05 69 | 04 せむかうのせかうの穂せんのかうの玉
 05 69 | 05 花そくの花足の玉
 05 69 | 06 わらはわらは玉
 05 69 | 06 あを色にあをに穂あをに玉
 05 69 | 06 山ふきかさねのあこめ紅梅かさねのあこめと穂やまふきかさねのあこめと玉
 05 69 | 06 おまへに御まへに穂

05 69 07うへの女坊うへの女はうも玉
 05 69 07きわたりきわたり穂
 05 69 09すゝめきこえすゝめ穂玉
 05 69 09やうやあらむにやあらん穂玉
 05 69 10おほせことおほせ事の穂
 05 69 10御こせむに御前に穂こせんに玉
 05 69 11かきつくしたるかけ(き)つくしたる玉
 05 69 12事ともを事ともに穂
 05 69 12えらひつゝえらひて穂
 05 69 13たとへんかたなしとくらへむかたなしと
 玉
 05 69 14やまみつの山水やり水の穂玉
 05 70 01むかしのあとむかしのあとに穂玉
 05 70 02まさりてまさりつゝ玉
 05 70 03けふある興ある穂けうある玉
 05 70 03こともことゝも玉
 05 70 03みさうしを御さうしを穂
 05 70 03中宮も宮も穂
 05 70 05さしいらへさしいて穂
 05 70 05給ける給える穂玉
 05 70 06よに夜に玉
 05 70 06すまのまきかのすまのまき穂玉
 05 70 07さはきにけりさはきて穂
 05 70 07あなたにもあなたも穂玉
 05 70 07はてのまきははてのまきには玉
 05 70 08えりをきたまへるにえりをいたまへるに
 穂
 05 70 09かきたまへるはかき給へれば玉
 05 70 09みこより御子より穂

05 70 09たてまつりて…05 71 05といふもの落丁
 玉
 05 70 09とゝめとめ穂
 05 70 10ほとよりも程より穂
 05 70 11おほししおもほしけん穂
 05 70 11みえすゑ穂
 05 70 11さまさまを穂
 05 70 12たまへり給える穂
 05 70 12さうのてにかなのさうのてに仮名のさう
 穂
 05 70 13うたなとも哥とも穂
 05 70 13ゆかしゆかしく穂
 05 70 14たれもこと／＼おもほさすたれ／＼もおほ
 す穂
 05 70 14御ゑの絵の穂
 05 70 14けう興穂
 05 70 14これにナシ穂
 05 71 02ついでについに穂
 05 71 04なとなどん穂
 05 71 04さいかくと才覚と「本まゝト傍記」穂
 05 71 05いふものいふものは穂
 05 71 05いたういたく玉
 05 71 06ひとにこと人に穂
 05 71 07このみちこのすち穂玉
 05 71 07なふかくならひそとなふかうならひそと
 玉
 05 71 08たまいにたまうしに玉
 05 71 08又ナシ穂

05 71 08とりたてゝこのことゝとりたてわきてこの
 ことゝ穂
 05 71 09のみナシ穂玉
 05 71 10いかにしてかは「か」にしてかは穂
 05 71 10おもふ思に穂
 05 71 10侍しをはへしに穂はへしを玉
 05 71 12ことゆかす事あかす穂玉
 05 71 12思ふたまへられしを思たへま
 えれしたへいてならて「ヨイカ」穂思給ら
 れしを思たへいては玉
 05 71 13御らむせさすへきこらんせさせ(す)へき
 玉
 05 71 13やうなる様なる穂
 05 71 14のちのきこえや事のきこえん穂
 05 71 14みこに御子に穂
 05 71 14さえもさいも玉
 05 71 14はなちてはなれて穂玉
 05 72 02しらねとしらぬ穂
 05 72 02ありぬへしありぬへく「てノ上カラぬヲ書
 ク」穂
 05 72 02ことゝこそ穂ことゝこそ玉
 05 72 03あやしうあやしく玉
 05 72 03ふかきふ「か」き玉
 05 72 03みゆるをれものもみゆるをほれ物も穂
 05 72 04かきうつかきうる玉
 05 72 04いてくれといてくれと穂玉
 05 72 04ぬけぬる人ぬけぬる人の穂ぬけたる人の
 玉
 05 72 05とそみえたるナシ穂

05 72 | 05 御せむにて 御前にて穂 おまへにて玉
 05 72 | 05 みこたち 御こたち穂
 05 72 | 05 いづれかは いづれか穂
 05 72 | 06 さまさま 〱 穂玉
 05 72 | 06 さえ さい玉
 05 72 | 06 ならはさせ ならはせ玉
 05 72 | 06 その中にも そのなかにも穂玉
 05 72 | 07 うたへうけとらせ 〱 つたへうけ給はらせ穂
 玉 つたへうけたまは 〔ら〕せ玉
 05 72 | 08 中には なかには穂玉
 05 72 | 08 琴 きむ玉
 05 72 | 08 一のさえにて 〱 いちのさいにて玉
 05 72 | 08 よこふえひはさうのことを よこふゑひわさ
 うのことに穂
 05 72 | 09 ならひ給へると ならひ給えること穂
 05 72 | 09 おほし 〱 おもほし玉
 05 72 | 09 よの人 〱 よのひと穂玉
 05 72 | 09 おもひきこえさせたるを 思ひきこえさせた
 る穂
 05 72 | 10 おもひ給へしか 〱 思たまひしか穂 思給へしか
 玉
 05 72 | 11 上すとも 〱 上手とん穂
 05 72 | 11 なしつへかめるは 〱 なしつへかめるをは
 穂
 05 72 | 12 わさなりと 〱 わさな〔め〕りかしこ穂 わさなめ
 りかしと玉

05 72 | 13 うちしほれ 〱 うちしをたれ穂玉
 05 72 | 14 ふんのつかさの 〱 ふんのつかさ穂玉
 05 73 | 01 御こと 〱 ナシ穂玉
 05 73 | 01 人に 〱 人には穂玉
 05 73 | 01 かきたてたまへり 〱 かきたてまつり穂
 05 73 | 02 箏の御こと 〱 しゃうの御こと穂 〱 さうの御こと
 玉
 05 73 | 02 きん 〱 琴穂
 05 73 | 02 うへ人の 〱 うへ人の玉
 05 73 | 02 つかうまつる 〱 つかまつる穂
 05 73 | 03 中に 〱 なかに穂玉
 05 73 | 03 拍子 〱 はうし穂
 05 73 | 03 まゝに 〱 程に穂
 05 73 | 03 花の色も 〱 花〔の〕いろも玉
 05 73 | 04 御かたちとも 〱 御かたちとも 〱 穂玉 〱 御かたち
 〔と〕も 〱 穂〔御〕かたちとも 〱 玉
 05 73 | 04 心ちゆきこゝろゆき穂玉
 05 73 | 05 みこは 〱 御子は穂
 05 73 | 06 このゑのさためを 〱 この絵定めを穂
 05 73 | 06 まきは 〱 まき 〱 は玉
 05 73 | 07 のこりの 〱 又のこりの穂玉
 05 73 | 08 おほしめしたるを 〱 おほしめしたるに穂
 05 73 | 09 みたてまつり 〱 見たてまつらせ玉
 05 73 | 09 かう 〱 かく穂玉
 05 73 | 10 権中納言は 〱 中納言は穂玉

05 73 | 10 おほえをさるへきにやと 〱 おほえをまさるへ
 きにやと穂
 05 73 | 10 心やましう 〱 心やましく穂玉
 05 73 | 11 猶 ナシ玉
 05 73 | 11 おほしめしたるさまを 〱 おほしたるさま穂 〱 お
 ほしたるさまを玉
 05 73 | 12 給てそ 〱 給にそ玉
 05 74 | 01 さかりの御世 〱 御さかりの世玉
 05 74 | 01 世を 〱 〔き〕穂
 05 74 | 01 おほして 〱 おもほして玉
 05 74 | 02 みたてまつりて 〱 みたてまつり給ては穂 〱 見た
 てまつりては玉
 05 74 | 02 おもほす 〱 おほす穂玉
 05 74 | 03 よはひたらて 〱 よはひたへて穂
 05 74 | 03 のほりよに 〱 のほせり 〱 ヨイカ 〱 穂
 05 74 | 04 御世には 〱 世には穂玉
 05 74 | 05 かはりて 〱 のはゝりて玉
 05 74 | 06 後の世のことを 〱 後世の事を穂
 05 74 | 07 おもほして 〱 おほして穂
 05 74 | 08 しめて 〱 しいたし穂玉
 05 74 | 08 み堂を 〱 御堂を穂
 05 74 | 08 つくらせ給ひ 〱 つくらせ給穂 〱 つくらせたまふ
 玉
 05 74 | 08 いとなみ 〱 いとなみをも穂玉
 05 74 | 09 おほしめすに 〱 おもほしめすにそ玉
 05 74 | 10 かたけなる 〱 かたけなるを穂玉